

2026 年 1 月 28 日

各位

会 社 名 日本精線株式会社
証券コード 5659（プライム市場）

大阪市「グリーンボンド」への投資について

日本精線株式会社（代表取締役社長；利光一浩、以下「当社」という）は、大阪市が発行するグリーンボンド（大阪市第 4 回公募公債（グリーンボンド）（5 年）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、環境改善効果等を有する事業に限定して資金を調達するために発行される債券です。本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則（2025）」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2024）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しております（SPO 発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

【本債券の概要】

銘 柄	大阪市第 4 回公募公債（グリーンボンド）
年 限	5 年
発 行 額	50 億円
発 行 日	2026 年 1 月 27 日

本債券の発行による調達資金は、大阪市が取り組む、環境改善効果のある下表のグリーン化事業に充当される予定です。

プロジェクト分類（ICMA）	主なプロジェクト	想定される便益
クリーン輸送	■なにわ筋線事業	■旅客鉄道の使用推進による温室効果ガスの排出削減
エネルギー効率	■下水道事業 （各下水処理場間の汚泥パイプ輸送化と汚泥処理施設の集約化）	■下水処理場で発生する温室効果ガスの排出削減
気候変動対応	■埋立地の浸水対策 （高波等に対する浸水対策） ■無電柱化工事	■自然災害リスクに対する防災機能の強化
	■うめきた 2 期区域のまちづくり （大深町地区防災公園街区整備事業）	■ヒートアイランド現象による都市部の気温上昇の抑制

大阪市には当社グループの本社が所在し、多くの従業員が勤務または居住しております。当社は、本投資を通じて当社にとっての重要拠点である大阪市の地域・社会や環境対策などに深く関わることで、当社の本業を通じたサステナビリティへの貢献と相乗効果が期待できると考えております。当社は、今後も一層、持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

日本精線株式会社 経理部 資金室 TEL：06-6222-5432

以上